

第8弾

地域プラットフォーム
コラボ企画

こどもたちの未来、わたしたちの未来、みんなの未来…

これからの公共施設の
あり方について、
一緒に考えてみませんか？



公共施設に民間のアイデアを！

第1部 これからの公共施設のあり方を考える講演会

テーマ「いま目の前にある公共施設マネジメントから始めよう！」

公共施設は、「少子高齢化」「デジタル化」など様々な現状を受け、今後の施設のあり方について真剣に考えていかなければなりません。

本講演では、全国各地で公共施設マネジメントの取り組み支援に尽力されておられる、一般財団法人建築保全センターの池澤先生より、ご自身が行政職員として取り組んできた豊富な経験をもとにした、「ポジティブに考える」公共施設マネジメントについて講演をしていただきます。どなたでもお気軽にご参加いただけます。

第2部 静岡市PPP・PFI地域プラットフォーム講演会

テーマ「学校跡地活用と地域の関わり～郊外・山間地を中心に～」

公共施設のあり方は少子高齢化社会を迎え、公共の負担だけでは賄えない部分を民間事業者の力を借りる（民間活力の活用）ことによる整備・運営が増えています。

本講演では、とりわけ少子化により学校の統廃合が進み、閉校となった学校跡地の活用が全国的に課題となる中、郊外や山間地を中心に民間活力の活用により、地域への関与・貢献を果たしている学校跡地活用事例について講演をしていただきます。どなたでもお気軽にご参加いただけます。

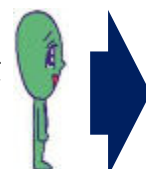
- 日時：令和4年10月20日(木) 13:30～16:00
- 会場：オンライン開催（Zoomミーティング）
- 定員：どなたでも100名（先着順）
- 主催：静岡市

参加
無料

《問合せ先》

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
静岡市 アセットマネジメント推進課 TEL:054-221-1166
E-mail:asset-suishin@city.shizuoka.lg.jp

詳細・申込方法
裏面へ



これからの公共施設のあり方を考える講演会

日時 令和4年10月20日(木) 13:30~16:00

内容 ◇講演1 「いま目の前にある公共施設マネジメントから始めよう！」

一般財団法人 建築保全センター 池澤 龍三 氏

◇講演2 「学校跡地活用と地域の関わり～郊外・山間地を中心に～」

株式会社 日本経済研究所 齋藤 優 氏

◇報告 「静岡市のアセットマネジメントの取り組みについて」

静岡市 アセットマネジメント推進課 公共資産経営係

<講師紹介①>

池澤 龍三 (いけざわ りゅうぞう) 氏



一般財団法人 建築保全センター 保全技術研究所第三研究部 次長
/公共建築マネジメント研究センター 主任研究員

一級建築士、認定ファシリティマネジャー。1990年から23年間にわたり千葉県佐倉市職員として勤務。2008年総務部管財課ファシリティマネジメント推進班長(副主幹)に就任し、庁内における公共施設マネジメントの推進役を担う。2012年、資産管理経営室主幹兼教育委員会教育総務課ファシリティマネジメント推進担当主幹を併任。佐倉市を退職後、一般財団法人建築保全センターに移り、全国の地方自治体において、職員研修会等を通じ公共施設マネジメントの普及、啓発を行っている。早稲田大学理工学術院総合研究所招聘研究員や前橋工科大学客員研究員として論文の執筆、発表を行う。

<講師紹介②>

齋藤 優 (さいとう すぐる) 氏

株式会社日本経済研究所 公共マネジメント本部 公共マネジメント部 兼 総務本部 法務部 副主任研究員

立教大学大学院法務研究科修了。法律事務所勤務を経て、2017年より現職。自治体における公民連携事業のアドバイザーとして、PPP/PFIの普及・啓発のためのプラットフォーム運営や基本計画・自治体ガイドライン等の策定の他、文化教育施設等に関する導入可能性調査、適正規模・配置検討、財務・運営モニタリング、経済波及効果算定、公募資料作成・契約締結支援等に従事。また、研究業務として、近年脚光を浴びているクラフトビールをフックにした地域振興についてのレポートを執筆。

★申込方法★

【受付開始日】令和4年9月21日(水)～ ※申込期限10月16日(日)

【申込先】下記URLもしくはQRコードからお申込みをお願いします。

URL (インターネット用・スマホ可)

<https://logoform.jp/form/79j2/147993>

QRコード ⇒



※お申込みをいただいた方には、講演会前日までに**接続方法等をメール**させていただきます。

※申込方法等が不明な方は、お手数ですが表面の問合せ先まで連絡をお願いします。